



No. 02

あなたご自慢の趣味・特技はなに？ 会員の趣味・特技シリーズ

歌舞伎の次は釣り。以下、前川賢治さんの釣り自慢です。

晴天が続く2015年の秋、税理士仲間の海釣りが好きな同好会主催釣行が開催された。

当初、ワラサ釣りが主目的であったが、今年にはワラサの群れがなかなか来なく、ワラサ釣りと鯛釣りの2本仕立てになった。例年10月はワラサの群れが押し寄せる季節で、当方は「ワラサ命の釣り人」なので2本仕立てには残念感が漂う。しかし魚釣りは水ものでこちらの都合を聞いてくれるほど甘くない。ワラサは出世魚で鯛(ぶり)の子供である。稚魚：わかし↓いなだ↓ワラサ↓鯛と成長とともにその呼び名を替える高級魚である。刺身、塩焼き、煮ても鯛大根など食べ手にとっては万能魚である。

昨年10月はワラサ単独の釣りで75cm級の大きなワラサを6本釣り上げただけに、今年も大いなる期待があった。私にとってはワラサが魚の王様で鯛は外道である。

昨年、釣った当日のワラサの刺身と翌日の刺身の味が全く異なることを発見した。当日の刺身は身が締まってコリコリ感はあるが旨みに欠ける。それに対して翌日になるとコリコリ感はやや劣るが旨みがぐっと増す。軍配は翌日に上がるのである。釣った当日がうまいという一般常識とは

異なるのである。当日朝の船頭の決定は、当方の期待むなしく

出船前に「先ず鯛釣りに挑戦して、情報があればその後ワラサ釣りに向かう」ことに相成った。船頭はお客様である我々に対して少しでも釣果をあげさせる為の決断なので静かに従うしかないのである。

結局、この日はワラサの群れは現れず鯛と鰯が中心の釣りとなった。朝6時過ぎに出航し、15分くらい沖に向かって走った後、海上で留まる。周辺には釣り船がたむろして、6時30分を待つようである。6時30分過ぎると一斉に目的の漁場へと全速力。10分ほど走ると鯛の釣り場である。6時30分は漁協のルールなのかも。

釣りに必ず付きまとうのがお祭りである。お祭りとは隣同士や反対側の仲間との糸や針の絡みである。特に鯖やソウダ鰹などは巻き上げる最中に左右前後に暴れ回る。結果として回りの釣り糸と絡むことになる。

糸をたぐり上げると隣の糸と針がグチャグチャになって泣きたくなる。ほどこか、あつさり糸を切るかの決断を要することになる。仕掛けも値が張るので、もつたいないなどと糸をほどき始めるとうねりの中で気持ちが悪く(初期の船酔い)なり、そして指に針が刺さり痛い思いをさせられる。「泣いて馬鹿を斬る」心持が最も重要なのである。

海釣りは坊主で帰宅する恐怖、船酔い、お祭りとの戦いでもある。釣り前日の夢で、坊主で帰り近所の魚屋で魚を購入しようと立ち寄ったら全部売れ切れで閉店作業中などの映像が浮かぶことがある。夢の中で頭が真っ白になる。怖い怖い。今まで海釣

りで坊主の実績は残していない。有り難いことである。

1匹目に中型の鯛をつり上げてほっとしていると、まもなく、ぐぐつ竿がと引き込まれた、巻き上げようとしたが全く動かない、根係りかと不安になるがその後、また竿が引き込まれたのでこれは大物の鯛に違いないと確信。電動のスイッチを入れたが引きが強く、空回りや逆送されるのでそれから電動と手巻きの合体で巻き上げる事にした。大きな期待を胸に未知の魚を想像しながら巻き上げるとにかく引きが強く往生しながらもうれしさがこみ上げる。これが海の天使から与えられる釣り人へのご褒美なのである。

海面に現れたのは大きな真鯛の勇姿であった。釣り仲間が助っ人にきてくれて大網ですくってくれた。結局、釣果は真鯛2匹、鰯2匹、鯖1匹、ソウダ鰹1匹と、数に不満があるものの大物鯛が本日の釣りを総括してくれた。もちろん同船釣り人の中で最高の真鯛の大物である。

この大物の鯛、船頭によれば2.5kgで65cm級とか、船頭も本人のHPに乗せたいとのことと撮影してくれた。後日メールで写真を送ってくれたのが掲載の写真である。

家人もまな板の上で頭と尻尾が飛び出したほど大きかったとの証言からも釣り人としては大満足であった。

数日間、鯛と鰯の、刺身、塩焼き、アラ煮が続き、やや食べ飽きた。特に鯛の刺身は見たくもない心境であった。うれしい悲鳴ではあるが。

(前川賢治記)

47白門会に誌上参加！ 会員からのお便り

1月30日(土)の新年会に参加できなかった会員を中心に近況を披露します(出欠はがきの「通信欄」から)。誌面の都合上、全員ではございません。悪しからず(順不同、敬称略)。

- いつも連絡、ありがとうございます。今、公私ともに身動きがとれませんので、欠席させていただきます。皆様によろしく。(東京都目黒区・大山高正)
- 本人は在学研究でカナダに滞在中です。3月末に帰国予定です。(東京都多摩市・井上彰)
- 新年あけましておめでとうでございます。2016年1月中旬、フランスへ2回目のスキーツアーです。今年も元気で!!(福島県いわき市・吉田祐徳)
- 小生、未だ現役続行中です。日々、出社しています。(東京都港区・半田貢)
- 1月は会合が多く、今回も出席出来ません。又、余興の景品を送ります。皆さんに宜しくお伝えください。(北海道函館市・平沼冠三)
- 去年の会費納入、遅れて申し訳ありません。振込いたしました。事情により退会させていただきたくお願い申し上げます。(群馬県高崎市・樋口由紀子)
- 二人の母と4人暮らし。平均年齢79歳で、孫からは老人ホームと言われている我が家です。年金生活、ゴルフ、ボランティア活動中。(埼玉県川崎市・増井利光)
- まだ十分に体調が戻っておりませんので。(角館秋男)
- 海外旅行中につき欠席させていただきます。(神奈川県平塚市・原園信夫)
- 1月30日の新年会の頃は氏子総代を務める神社の節分祭の準備のため忙しく、出席がままなりません。悪しからず。(千葉県四街道市・高橋績)
- 急用ができてしまい、欠席します。ほんの少しばかり寄付しますので、何かの役に立ててくださいネ。よろしく。(千葉県柏市・本多弘徳)
- 「白品」を見ると、皆さん老いても血氣盛んで素晴らしいです。

- 私は母親の介護で老老介護真最中。落ち着いたら又参加させてもらいます。(神奈川県川崎市・小林隆夫)
- 申し訳ありません。毎週土曜日の午後から夕方まで、外国人留学生にセミナーを実施していますので、出席できません。皆様によろしくお伝えください。(埼玉県川崎市・故引順)
- 今年も茅ヶ崎海岸で箱根駅伝を応援します。(神奈川県茅ヶ崎市・岸本哲二)
- なかなか出席できなくて残念です。毎日出勤しないことに慣れてなくて!! 町内会の役員をやることになるので、忙しくなりそう。機会をみて参加します。(静岡県伊東市・吉田俊)
- ロータリークラブの活動・行事で時間がとれず、白品会、欠席ばかりで大へん申し訳ありません。(東京都府中市・芝辻義治)
- 今年は雪が少なく、サクランボの作業が進んでいます。また、地域の組合等の仕事で忙しく動いています。皆様に宜しく!!(黒田忠司)
- 申し訳ありませんが、参加できません。(東京都新宿区・五十嵐重徳)
- いつも連絡ありがとうございます。(埼玉県飯能市・中里雅信)
- 白品会報を楽しく懐かしく拝見しております。ご盛會を祈念いたします。(千葉県千葉市・長田正友)
- 別件と重なりそうなので、欠席します。(東京都多摩市・円道敏秀)
- 中央大学150周年(2035年)に日本一の大学にしませんか?等のミッションを構築すれば人は集まります。(神奈川県横浜市・佐藤昌文)
- 平成27年度末を以て退会いたしますので、お届けいたします。お世話さまでした。(新潟県阿賀野市・安田充年)

第19回108会(ゴルフコンペ)

おひな祭りの3月3日(木)開催された第19回108会「春の47白門ゴルフ会」は、風のない暖かな春の日に3組11名で西コースを9時にスタート、いつもなら30分遅れが当たり前のような大厚木CC本コースが、待ち時間もなくスムーズに進行し3時にはホールアウト!

18時からの宴会を17時にして、いざ宴会場の「海湘丸」本厚木一番街店へ! 優勝は阿部正行さんが44+40=84、準優勝は山本雅一さん50+46=96で、3位は102で重田が、そして108賞は107の千種さんが獲得。平均スコアは110.6でした。

表彰式では賞金のほか、全員の持ち寄りの豪華副賞がたっぷりとお出ました(欠席の丸山さんからコシヒカリのお米をいただきました)。

副賞: 鎌倉ハム・ソーセージ、醤油、国立ワイン、株主優待券、ビスカウト、ロールケーキ、ゴルフボール、焼酎、落花生、そば粉、長ネギ、お米・・・みなさん提供ありがとうございます。

まさにゴルフ日和でのプレーでメンバーそれぞれに満足だった一日ではなかったかと・・・

なお、「夏の108会」の白戸プロとの同伴は1位阿部正行・4位勝山達志・7位山本昭夫さんの3名が権利獲得しました。

第20回になる「夏の108会」楽しみにお待ちしております。

(幹事: 重田誠一)

